

会長講演

会長

★未未

7月11日(土) 08:30-08:45

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 渡邊 千登世	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護 学科 / 日本創傷・オストミー・失禁管理学 会 理事長	
2	演者	1 政田 美喜	三豊総合病院	支えるために学び続ける—「未来に懸ける・架ける・翔ける WOC看護」に込めた願い—

7月11日(土) 08:45-09:00

第1会場 サポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 政田 美喜	三豊総合病院	
2	演者	1 渡邊 千登世	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科 / 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長	創傷・オストミー・失禁管理の歩みを受け継ぎ、未来を拓く

特別講演 1

FNIF国際業績賞の受賞にあたって:深い感謝を込めて

7月11日(土) 09:00-10:00

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 渡邊 千登世	日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長	
2	演者	1 真田 弘美	石川県立看護大学	FNIF国際業績賞の受賞にあたって:深い感謝を込めて

理事会企画 1
真田弘国際賞受賞者講演

7月11日(土) 10:00-11:00

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 石澤 美保子	奈良県立医科大学 医学部 看護学科	
2	座長	2 仲上 豪二郎	東京大学大学院医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野 教授	
3	演者	1 荒木 淳	自治医科大学 形成外科学講座	直腸肛門の機能的再建によるQOL向上を目指した研究の歩み
4	演者	2 白石 卓也	群馬大学大学院 総合外科学講座	ストーマ周囲皮膚障害のリスク因子と評価時期—多施設共同前向き観察研究の知見と今後の展望—
5	演者	3 國光 真生	東京大学大学院 医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野	創部細菌叢との共生戦略に基づく新たな創傷ケア

特別講演 3

漢方のキホン—WOC領域に関わる方々へ—

7月11日(土) 13:30-14:30

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 青井 美由紀	岡山大学病院	
2	座長	2 政田 美喜	三豊総合病院	
3	演者	1 植田 圭吾	岡山大学学術研究院医歯薬学域 岡山県南東部(玉野)総合診療医学講座	漢方のキホン—WOC領域に関わる方々へ—

理事会企画 4

深読み！特集号「超音波画像診断を活用した排便ケアの革新」の著者に聞いてみよう

7月11日(土) 15:00-16:30

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 須釜 淳子	藤田医科大学保健衛生学部看護学科	
2	座長	2 仲上 豪二郎	東京大学大学院医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野 教授	
3	演者	1 松本 勝	石川県立看護大学大学院 看護学研究科 共同研究講座ウェルビーイング看護学	エコーを活用した便秘時のアセスメントとケア
4	演者	2 川村 享平	特定非営利活動法人リハビリテーションビレッジ 訪問看護ステーションRe:Life	排便ケアに難渋するC4頸髄損傷者に対し、ポータブルエコーによる S状結腸の便貯留状態の可視化が有効であった1例
5	演者	3 大森 桂子	公益社団法人 京都保健会 太子道診療所	地域包括ケア病棟の看護師に対する排便エコー導入の実践とその成果
6	演者	4 横野 知江	新潟大学大学院医歯保健学研究科	超音波検査を用いた慢性便秘症の腹部観察に関する文献研究:精神疾患患者に対する適用可能性の検討
7	演者	5 中井 彩乃	藤田医科大学	看護ケアにおける症状を訴えられない高齢者のための超音波検査を用いた便秘の検出精度:システムティックレビューおよびメタアナリシス

理事会企画 6
研究助成採択演題の成果発表

7月11日(土) 16:30-17:30

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 石澤 美保子	奈良県立医科大学 医学部 看護学科	
2	座長	2 西澤 祐吏	国立がん研究センター東病院	
3	演者	1 國光 真生	東京大学大学院医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野	臨界的定着のポイントオブケア検出技術の開発に向けた基礎的検討
4	演者	2 山根 匡博		ポケットエコーを用いた排便ケアアセスメント技術の採用意思決定に関する事例研究
5	演者	3 福井 優希		訪問看護介護記録用法に含まれる褥瘡状態及びケアに関する情報に基づく褥瘡予後予測モデルの開発
6	演者	4 玉井 奈緒		ロボット支援下前立腺全摘除術を受ける患者におけるエコーを用いた骨盤底筋収縮量と術後尿失禁の関係

理事会企画 9
臨床研究のすすめ

7月11日(土) 17:30-18:30

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 西澤 祐吏	国立がん研究センター東病院 大腸外科 クオリティマネジメント室 MA室	
2	演者	1 中澤 栄輔	東京大学 大学院医学系研究科 医療倫 理学分野	臨床研究を推進する倫理について
3	演者	2 渡邊 祐介	北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス 研究開発機構 / 藤田医科大学 先端口 ボット・内視鏡手術学講座	患者さんにいちばん近い場所から始める臨床研究
4	演者	3 仲上 豪二郎	東京大学大学院医学系研究科 老年看護 学／創傷看護学分野 教授	ベッドサイドから日本の技術を伝える臨床研究

特別講演 2

ホームヘルパーからみた医療・看護との連携

7月11日(土) 10:00-11:00

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 片岡 薫	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター	
2	演者	1 辻 真美	高知県立大学社会福祉学部 准教授	ホームヘルパーからみた医療・看護との連携

理事会企画 3:フォーラム

臨床スキンケア看護師×(かける)認定看護師～協働から生まれる成果～

7月11日(土) 13:30-14:40

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 田中 マキ子	山口県立大学 学長	
2	座長	2 小林 智美	社会医療法人河北医療財団 河北総合病院	
3	演者	1 大島 梨華子	社会医療法人河北医療財団 河北総合病院	臨床スキンケア看護師×(かける)認定看護師 協働から生まれるもの
4	演者	2 出口 浩美	総合病院 山口赤十字病院	臨床スキンケア看護師の役割と活動の実際～皮膚・排泄ケア認定看護師との連携～
5	演者	3 中村 美沙	パナソニック健康保険組合松下記念病院 看護部 看護ケア推進室	未来に翔ける臨床スキンケア看護師—WOCNとの協働のかたち—
6	演者	4 岩崎 優	山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院	臨床スキンケア認定看護師育成の歩みと実践活用の課題
7	演者	5 鈴木 由加	セントケア千葉事業部 医療支援	臨床スキンケア看護師取得のプロセスによるリスクアセスメント能力と看護の質の向上

理事会企画 5

WOCNの専門性を地域全体で活かすための方策とは？今、足りていること、足りないこと

7月11日(土) 15:00-16:30

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 紺家 千津子	石川県立看護大学 成人・老年看護学講座	
2	座長	2 志村 知子	医療法人幸優会訪問看護ステーション Pono	
3	演者	1 原 慎吾	ながのホームケアコンサルティング	WOCNの専門性を地域全体で活かすために足りていること、足りないこと
4	演者	2 岡部 美保	在宅創傷スキンケアステーション	開業WOCNの立場から考える、地域でWOCNの専門性を活かすための課題と仕組み
5	演者	3 安藤 嘉子	大阪赤十字病院	病院からみた地域連携の展望と限界
6	演者	4 志村 知子	医療法人幸優会訪問看護ステーション Pono	"ラッキーな介入"から"必要な支援"へ:WOCNの専門性を地域に届ける仕組みづくり

理事会企画 7

見える排便ケア — エコーで変わる脊髄損傷患者支援と多職種連携

7月11日(土) 16:40-17:40

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 小柳 礼恵	近畿大学看護学部
2	座長	2 積 美保子	JCHO東京山手メディカルセンター 看護部
3	演者	1 石濱 慶子	独立行政法人地域医療機能推進機構星ヶ丘医療センター 看護部 看護師長
4	演者	2 川村 享平	特定非営利活動法人リハビリテーションビレッジ 訪問看護・ヘルパーステーションRe:Life

教育講演 4
ガイドラインから学ぶ排泄管理

7月11日(土) 17:40-18:40

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 幸田 圭史	帝京大学医学部	
2	演者	1 味村 俊樹	自治医科大学 消化器一般移植外科	便失禁診療ガイドライン2024年版で便失禁診療を学ぼう!!
3	演者	2 西村 かおる	コナカシマジャパン株式会社	診療ガイドラインを活用した排泄ケア

教育講演 1

下部尿路症状の疫学調査からまなぶ(看護に役立つLUTSの知識)

7月11日(土) 10:00-11:00

第3会場 サンポートホール高松 ホール棟 5F 第2小ホール

1	座長	1 山田 大介	三豊総合病院
2	演者	1 関戸 哲利	東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科

シンポジウム 3

二分脊椎患児の排泄障害、便・尿のケアどうしてる？明日からのケアに生かそう！

7月11日(土) 15:35-17:05

第3会場 サポートホール高松 ホール棟 5F 第2小ホール

1	座長	1 門田 千晶	香川大学 医学部 附属病院 看護部	(オープニング)
2	座長	2 鎌田 直子	兵庫県立こども病院	
3	演者	1 原田 敦子	高槻病院 小児脳神経外科	二分脊椎の病態と脳神経外科的治療
4	演者	2 松井 太	大阪母子医療センター泌尿器科	二分脊椎の下部尿路障害の病態と治療
5	演者	3 渡邊 美穂	大阪大学医学部附属病院 小児外科	二分脊椎の病態と治療
6	演者	4 松尾 規佐	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	二分脊椎患者の排尿ケア
7	演者	5 鎌田 直子	兵庫県立こども病院	二分脊椎患児の排便ケアの実際

理事会企画 2

高齢者の排尿管理(骨盤臓器脱)治療、ケアについて考えよう

7月11日(土) 10:00-11:00

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 谷口 珠実	山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系	
2	座長	2 丹波 光子	杏林大学医学部付属病院 看護部	
3	演者	1 平間 裕美	KKR高松病院 泌尿器科	骨盤臓器脱の排尿管理と治療
4	演者	2 丹波 光子	杏林大学医学部付属病院 看護部	骨盤臓器脱術前術後の経過とケア
5	演者	3 小島 由希菜	埼玉医科大学病院 看護部	リングベッサリー自己着脱指導の実際

シンポジウム 2

下肢評価ツール“DMIST”を使えるようになろう！

7月11日(土) 13:30-14:30

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 木村 知己	三豊総合病院 形成外科	
2	座長	2 大江 真琴	金沢大学 医薬保健研究域 保健学系	
3	演者	1 大江 真琴	金沢大学	DMISTの採点方法:知っておきたいポイント
4	演者	2 平良 亮介	水島協同病院	糖尿病性足潰瘍におけるDMIST使用の実際:臨床判断を实践にどうつなげるか
5	演者	3 藤井 渚	蓮田一心会病院	足潰瘍の経時的評価にDMISTを！『この傷どうなっている?』を可視化する

トークセッション

本音でトーク！下肢創傷ケアの“これってどうなの？”— 成功・失敗・困難症例から学ぶリアルな臨床 —

7月11日(土) 14:30-15:40

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 門野 岳史	聖マリアンナ医科大学 皮膚科 主任教授
2	座長	2 大江 真琴	金沢大学 医薬保健研究域 保健学系
3	コメンテーター	1 政田 美喜	三豊総合病院
4	演者	1 木村 知己	三豊総合病院 形成外科
5	演者	2 平良 亮介	水島協同病院

7月11日(土) 15:55-16:45

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 臺 美佐子	石川県立看護大学 成人・老年看護学講座 成人看護学	
2	座長	2 峰松 健夫	石川県立看護大学 成人・老年看護学講座 成人看護学	
3	03-1	演者	1 ウー ユーフォン	国立台湾大学 医学部 附属病院 形成外科 創傷バイオフィルム感染検出キットの開発
4	03-2	演者	2 ウー ユーフォン	国立台湾大学 医学部 附属病院 形成外科 アジア人慢性創傷に対するコールドアトモスフェリックプラズマ療法の臨床効果
5	03-3	演者	3 立川 啓太	石川県立看護大学大学院 看護学研究科 博士後期課程 寝たきり高齢男性における看護師による超軟伸性集尿デバイス装着の実現可能性
6	03-4	演者	4 中島 小百合	日本オストミー協会 「病気ではない」から「幸せを目指す」へ:退院後オストメイト当事者の尊厳回復事例
7	03-5	演者	5 WARTAKUSU MAH RIKI	金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 保健学専攻 Background and Color Effects on AI-Based Inflammation Detection in Diabetic Foot Thermography

理事会企画 8

みんなでやれば怖くない 英語de演題発表トライアル第1弾

7月11日(土) 17:00-18:30

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 片岡 ひとみ	山形大学医学部看護学科 基礎看護学講座
2	座長	2 戸部 浩美	石川県立看護大学 小児看護学講座
3	演者	1 手嶋 千春	株式会社ホリスター
4	演者	2 江川 安紀子	東京慈恵会医科大学附属病院 看護部
5	演者	3 根本 秀美	コネクトケアラボ
6	演者	4 高木 良重	福岡大学医学部看護学科

ハンズオンセミナー 1
初めてのエコー、やってみよう！

7月11日(土) 13:30-14:40

第5会場 サポートホール高松 ホール棟 1F 展示場

1	司会	1 岡本 節	高知大学医学部附属病院
2	講師	1 小柳 礼恵	近畿大学看護学部
3	インストラクター	1 高木 良重	福岡大学医学部看護科
4	インストラクター	2 佐々木 多恵子	公益社団法人地域医療振興協会 公立黒川病院
5	インストラクター	3 岡野 純子	呉市医師会病院
6	インストラクター	4 石濱 慶子	星ヶ丘医療センター

7月11日(土) 15:40-18:00

第5会場 サンポートホール高松 ホール棟 1F 展示場

1	講師	1 小林 智美	社会医療法人河北医療財団 河北総合病院
2	講師	2 千葉 励子	岩手医科大学附属病院
3	講師	3 谷 明美	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター
4	講師	4 黒木 ひとみ	株式会社グラウンディング・訪問看護ステーションおはな
5	講師	5 黒木 ひろみ	聖路加国際病院
6	講師	6 大田 百恵	呉医療センター・中国がんセンター
7	講師	7 仲澤 幸恵	長野県立木曽病院
8	講師	8 黒木 さつき	稲沢市民病院
9	講師	9 天内 陽子	奈良県総合医療センター
10	講師	10 内藤 亜由美	湘南医療大学保健医療学部看護学科

7月11日(土) 13:30-14:30

第6会場 サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1	座長	1	南 由起子	住宅型有料老人ホーム サンシティ横浜南	
2	座長	2	工藤 礼子	国立がん研究センター 中央病院	
3	O2-1	演者	1	太田 直子	社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 A病院のストーマ外来におけるストーマ合併症の実態 ―合併症加算算定患者を対象として―
4	O2-2	演者	2	白石 卓也	群馬大学 大学院医学系研究科 総合外科学講座 消化管ストーマ造設症例における術後不安・抑うつに関連する因子および術前教育方法の影響
5	O2-3	演者	3	森岡 直子	静岡県立静岡がんセンター 看護部 永久ストーマ造設患者における傍ストーマヘルニアの発生頻度と発生リスク因子の分析
6	O2-4	演者	4	渡貫 佳恵	医療法人社団 愛友会 上尾中央総合病院 尿路ストーマ造設術後早期に発症した真菌感染症の要因分析
7	O2-5	演者	5	西林 直子	奈良県立医科大学附属病院 看護部 冬季に排泄物の漏れを繰り返す高齢ストーマ保有者の看護介入―複合要因に着目した症例検討―
8	O2-6	演者	6	吉田 美香子	東北大学大学院ウィメンズヘルス・助産学分野 オストメイト、一般市民、医療専門職による肛門機能再建法に関する嗜好の違い

一般演題（口演）4
スキンケア

7月11日(土) 16:40-17:40

第6会場 サポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1	座長	1	渡辺 光子	日本医科大学千葉北総病院	
2	座長	2	藤原 昌子	岡山済生会総合病院	
3	O4-1	演者	1	青木 未来	福井大学 学術研究院医学系部門 看護学領域 ラメラ構造セラミド含有保湿剤塗布の高齢者ドライスキンに与える影響
4	O4-2	演者	2	徳田 紗貴恵	総合病院 山口赤十字病院 透析センター 透析センターにおける臨床スキンケア看護師としての介入と成果
5	O4-3	演者	3	永野 みどり	東京科学大学 大学院 保健衛生学研究科 がん化学療法による足の爪障害の症状と生活への影響
6	O4-4	演者	4	増田 久美	三豊総合病院 看護部 腎センター 透析患者のかゆみ因子の探索 一角質水分量との関係性—
7	O4-6	演者	6	安部 光太郎	医療法人よこやまクリニック 訪問リハビリテーション 仙骨部褥瘡患者に対するベルト電極式骨格筋電気刺激法の有効性：1症例報告

シンポジウム 1

排泄ケアの変革に挑む～ 医療とアートが融合する STOMA Néo-ART PROJECT ～

7月11日(土) 12:20-13:20

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	司会・コメンテーター	1 西澤 祐吏	国立がん研究センター東病院
2	司会・コメンテーター	2 政田 美喜	三豊総合病院
3	演者	1 矢野 雷太	国家公務員共済組合連合会 広島記念病院 消化器外科、一般社団法人 日本福祉医療ファッション協会 副代表理事
4	演者	2 平林 景	日本福祉医療ファッション協会

教育講演 2

組織マネジメントを通じて医療従事者の人間関係とメンタル不調を防ぐ

7月11日(土) 13:30-14:30

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1	山本 由利子	株式会社松 訪問看護ステーションなごみ
---	----	---	--------	---------------------

2	演者	1	山本 武史	ポテンシャルビジョン
---	----	---	-------	------------

教育講演 3
IBD最新の治療

7月11日(土) 14:40-16:10

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1 岡野 圭一	香川大学消化器外科	
2	座長	2 江口 忍	アイティーアイ株式会社営業本部・本部長 付 顧問	
3	演者	1 井口 俊博	岡山大学病院 炎症性腸疾患センター	潰瘍性大腸炎・クローン病診療の現在地 -IBD診療連携と生活支援の実際-
4	演者	2 横田 満	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 外科	IBD最新の治療 -IBD診療における外科医の役割-

シンポジウム 4

ストーマ装具給付の課題と改善活動 — 皮膚・排泄ケア認定看護師に求められる協働とは

7月11日(土) 17:10-18:40

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1 安藤 嘉子	大阪赤十字病院 看護部	
2	座長	2 松原 康美	北里大学病院 看護部	
3	演者	1 石川 亮二	コロプラスト株式会社 マーケティング本部 オストミーケア マーケットアクセス	給付制度に関する改善活動～Speaking Out Together! 一緒に声をあげましょう!～
4	演者	2 岡本 節	高知大学医学部附属病院	ストーマ装具給付基準額見直しのアプローチ - 高知市の場合 -
5	演者	3 松野 晃子	大津赤十字病院 看護部	日常生活給付事業における給付要件見直しへの働きかけ～医療従事者の声を届けた改善活動～
6	演者	4 積 美保子	JCHO東京山手メディカルセンター 看護部	社会保障制度の変化がストーマケアに与える影響について～医療従事者の立場から考える今後のストーマ保有者の周囲環境の整備～

一般演題（口演）1
 特定行為研修修了者・NP活動

7月11日(土) 09:30-10:30

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	座長	1	祖父江 正代	JA愛知厚生連江南厚生病院 医療の質管理部	
2	座長	2	芦田 幸代	社会医療法人 敬和会 大分岡病院 看護管理室	
3	O1-1	演者	1	吉川 光	社会医療法人石川記念会HITO病院看護部 腹部正中創SSIに対する特定行為研修修了者としての関わり
4	O1-2	演者	2	榎波 幾美	札幌市立大学大学院 看護学研究科 皮膚・排泄ケア認定看護師による自施設における創傷管理関連の特定行為実施の実態(第1報)
5	O1-3	演者	3	榎波 幾美	札幌市立大学大学院 看護学研究科 皮膚・排泄ケア認定看護師による自施設における創傷管理関連の特定行為実施への影響要因(第2報)
6	O1-4	演者	4	大音 博美	長浜赤十字病院 看護部 特定行為導入前後における褥瘡デブリードマン実施症例のDESIGN-R2020改善度の比較検討
7	O1-5	演者	5	小野寺 喜代	岩手県立磐井病院 看護科 特定行為実践からみえてきた胃ろうカテーテル選択の課題
8	O1-6	演者	6	西川 圭二	藤田医科大学 七栗記念病院 看護部 創傷管理関連特定行為研修修了者の当院における活動報告

ハンズオンセミナー 2
問題解決のためのCIC指導

7月11日(土) 13:30-15:30

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	講師	1 関戸 哲利	東邦大学医療センター大橋病院	CICの意義清潔間欠導尿のポイント
2	講師	2 田中 悦子	NPO 快適な排尿をめざす全国ネットの 会 理事	カテーテルの選択、CIC指導モデルを用いた指導の実践

ハンズオンセミナー 3
急性放射線皮膚炎のマネジメント

7月11日(土) 16:00-17:00

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	講師	1 天野 晃子	川崎医科大学総合医療センター 皮膚・排泄ケア特定認定看護師
2	講師	2 岡本 聖子	川崎医科大学総合医療センター がん看護専門看護師
3	講師	3 小林 沙希	川崎医科大学総合医療センター 放射線治療センター看護師
4	講師	4 林 貴史	川崎医科大学総合医療センター 放射線科
5	講師	5 神谷 伸彦	川崎医科大学総合医療センター 放射線科

ハンズオンセミナー 4

実臨床における筋電計を用いたバイオフィードバック療法への応用～患者の入室から退出までの流れを実践的なハンズオンを交えて～

7月11日(土) 09:30-10:30

第9会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室2

1	錦織 英知	えさか駅前にしごり おなかとおしりのクリニック
2	渡辺 陽子	えさか駅前にしごり おなかとおしりのクリニック 皮膚・排泄ケア認定看護師

ワークショップ 1
WOCナースのキャリアデベロップメント

7月11日(土) 13:30-15:00

第9会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室2

1	座長	1 渡邊 千登世	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科 / 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長	ワークショップ企画意図の説明
2	座長	2 貝谷 敏子	札幌市立大学 看護学部	キャリアの考え
3	演者	1 岡部 美保	在宅創傷 スキンケアステーション	WOCとしてのキャリア紹介
4	ワーク	4	ワークショップ	

一般演題(示説) 1
創傷管理

7月11日(土) 14:35-15:35

ポスター会場 あなぶきアリーナ香川 1F メインアリーナ

1		座長	松岡 美木	埼玉医科大学病院 褥瘡対策管理室	
2	P1-1	演者	1 糸賀 由希	徳真会 真岡病院	慢性期病棟で難治化した褥瘡にプロントザン®を使用し改善がみられた1例
3	P1-2	演者	2 兒山 直美	岡山赤十字玉野病院	拘縮を有する患者の手掌内に発生した創傷に難治した一例
4	P1-3	演者	3 庄司 沙織	みやぎ県南中核病院 看護部	多職種で介入した巨大褥瘡に対するケア
5	P1-4	演者	4 小林 智明	医療法人 徳洲会 共愛会病院 皮膚・排泄ケア室	移乗用スライディングシートを用いた踵褥瘡予防効果の検証
6	P1-5	演者	5 森川 妙子	新潟大学医歯学総合病院	腹臥位療法を施行した急性呼吸窮迫症候群患者の胸腹部に発生した褥瘡の形態学的特徴
7	P1-6	演者	6 竹内 亜矢子	松本市立病院	褥瘡予防を支える在宅ケアの現状と今後の課題 一 家族介護者の生活環境に関連した実態調査より

一般演題(示説) 2
 スキンケア&創傷管理

7月11日(土) 14:35-15:35

ポスター会場 あなぶきアリーナ香川 1F メインアリーナ

1		座長	帯刀 朋代	東京医科大学病院	
2	P2-1	演者	1 山本 陽子	東広島医療センター(前職)	A病院におけるスキン-ケア発生報告の分析
3	P2-2	演者	2 松田 常美	奈良県立医科大学医学部看護学科	療養病棟入院患者におけるスキン-ケアと皮膚状態の関連
4	P2-3	演者	3 鎌田 綾子	一般財団法人 信貴山病院 ハートランド しぎさん	アルツハイマー型認知症を有する患者のフットケアの効果～認知症看護の発展にもつながる症例を経験して～
5	P2-4	演者	4 片岡 茜	独立行政法人 国立病院機構 南京都病院	「下腿褥瘡予防の手引き」作成による効果の検証
6	P2-5	演者	5 杉本 美由紀	労働者健康安全機構 九州労災病院	超高齢がん患者に対するフルニエ壊疽治療と多職種連携の実践報告
7	P2-6	演者	6 伊藤 千佳	藤田医科大学大学院 保健学研究科	白癬はフィブリノーゲンを分解し創傷治癒遅延のトリガーとなるか？

一般演題(示説) 3
排泄ケア①

7月11日(土) 14:35-15:35

ポスター会場 あなぶきアリーナ香川 1F メインアリーナ

1		座長	加瀬 昌子	地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	
2	P3-1	演者	1 村尾 勇滋	医療法人社団 仁慈会 安田病院	IADに対する予防的スキンケア導入への取り組み
3	P3-2	演者	2 澁谷 峰子	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	陰部洗浄の見直しとIAD発生率への影響
4	P3-3	演者	3 芦澤 紀実枝	大和市立病院 看護部	A病院におけるおむつ交換の現状と課題
5	P3-4	演者	4 杉本 清美	富山赤十字病院	A病院の排便ケアの現状と課題
6	P3-5	演者	5 幕田 香	大原総合病院	直腸がん術後の患者の排便障害の実態調査
7	P3-6	演者	6 佐藤 文	川崎市立看護大学 看護学部	看護学生の床上排泄援助における思い—演習と臨地実習での思いの比較—
8	P3-7	演者	7 齊田 智子	医療法人友愛会 盛岡友愛病院	サービス付高齢者向け住宅での排泄ケアラウンド報告

7月11日(土) 08:30-16:00

63会議室

1	1 渡邊 千登勢	神奈川県立福祉大学 保健福祉学部 看護学科
2	2 田中 マキ子	山口県立大学 学長
3	3 政田 美喜	三豊総合病院 看護部
4	4 三木 桂子	神戸大学大学院医学系研究科 ナースドリームブリッジ代表
5	5 納田 広美	香川大学医学部附属病院 副部長
6	6 柳迫 昌美	原三信病院 看護部長

7月11日(土) 15:00-16:30

第6会場 サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1	座長	1 富樫 弘美	医療法人徳洲会庄内余目病院看護師☑/ 皮膚・排泄ケア認定看護師	
2	演者	1 片岡 ひとみ	山形大学医学部看護学科基礎看護学講座	基調講演 IAD予防の最新エビデンスと排泄ケアの再考— 地域包括ケア時代における質と効率の両立—
3	演者	2 佐藤 裕也	医療法人よこやまクリニック訪問看護部管理者/ 皮膚・排泄ケア認定看護師	実践報告1 訪問看護におけるIAD対策の現状と課題 (2症例の報告)
4	演者	3 佐々木 多恵子	公益社団法人地域医療振興協会公立黒川病院 看護師☑/ 皮膚・排泄ケア認定看護師/診療看護師	実践報告2 施設における陰部洗浄の在り方、現状と課題
5	演者	4 八鍬 恵美	医療法人徳洲会新庄徳洲会病院看護師☑/ 皮膚・排泄ケア特定認定看護師	実践報告3 高齢者介護施設における陰部洗浄の現状と課題 ～アンケート調査からみえたもの～
6	演者	5 浅岡 健太郎	花王株式会社ハウスホールド研究所浅岡健太郎	新製品技術紹介 介護負担を軽減する新しい排泄ケア方法の提案 ～すすぎ不要の泡洗浄料、皮膚を保湿・保護するおしりふきの開発～

特別講演 4

専門性の高い看護師の未来像を語る—認定看護師および特定行為研修修了者の役割拡大を目指して—

7月12日(日) 08:50-09:50

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 溝上 祐子	東京医療保健大学大学院医療保健学研究科 プライマリケア看護学領域
2	演者	1 坂本 すが	東京医療保健大学 副学長

特別講演 5

介護リフト活用から考える支援のかたち — 利用者と職員のWell-beingを支える組織づくり —

7月12日(日) 09:50-10:50

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 塚田 邦夫	高岡駅南クリニック	
2	座長	2 片岡 ひとみ	山形大学医学部看護学科 基礎看護学講座	
3	演者	1 下元 佳子	一般社団法人ナチュラルハートフルケア ネットワーク	褥瘡予防とノーリフティングケア～高知県の取り組みから～
4	演者	2 佐々木 多恵子	公益社団法人地域医療振興協会 公立黒川病院	介護用リフト活用経験から利用者と職員のWell-beingを支える組織づくり

海外招聘講演 台湾理事長講演

International Consensus Document 2025:

Therapeutic wound and skin cleansing - Clinical Evidence and Recommendations & Sharing Clinical Experience in Taiwan

7月12日(日) 13:20-14:20

第1会場 サンポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	渡邊 千登世	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科 / 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長	
2	演者	1 Chin-Wen Shiao	President, Taiwan Wound, Ostomy and Continence Nurses Association Department of Nursing, National Taiwan University Hospital Taipei, Taiwan	International Consensus Document 2025: Therapeutic Wound and Skin Cleansing – Clinical Evidence and Recommendations and Sharing Clinical Experience in Taiwan

シンポジウム 8

「ベストプラクティス スキン-テア(皮膚裂傷)の予防と管理」改訂に関するコンセンサスシンポジウム

7月12日(日) 14:30-16:00

第1会場 サポートホール高松 ホール棟 3F 大ホール

1	座長	1 紺家 千津子	石川県立看護大学 成人・老年看護学講座	
2	座長	2 片岡 ひとみ	山形大学 医学部 看護学科	
3	演者	1 紺家 千津子	石川県立看護大学 成人・老年看護学講座	スキン-テア ベストプラクティスの改定の経緯と改定点
4	演者	2 佐藤 文	川崎市立看護大学	スキン-テアの概要
5	演者	3 飯坂 真司	淑徳大学 看護栄養学部 栄養学科	スキン-テアの実態
6	演者	4 峰松 健夫	石川県立看護大学看護学部看護学科 成人・老年看護学講座 教授	「ベストプラクティス スキン-テア(皮膚裂傷)の予防と管理」改訂に関するコンセンサス
7	演者	5 松原 康美	北里大学病院 看護部	スキン-テアの予防および管理に関する改訂案の概要

パネルディスカッション 1
小児WOCスタンダードケア～子どもと家族へのより良いケアとは

7月12日(日) 08:50-09:50

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 中澤 尚子	独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター	
2	座長	2 鎌田 直子	兵庫県立こども病院	
3	演者	1 阿部 薫	ぼると訪問看護ステーション大阪市北区サテライト	小児の自重褥瘡・MDRPUーリスクアセスメントとケア
4	演者	2 中村 雅恵	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院 看護部	小児ストーマケアの標準化に向けてー早産児・低出生体重児から考える発達段階・治療経過に応じた装具選択ー
5	演者	3 上條 みどり	長野県立こども病院	小児のIAD(失禁関連皮膚炎)ケア

特別講演 6

きれいな傷あとにするために！～創傷治癒の理論と実践～

7月12日(日) 09:50-10:50

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 仲上 豪二郎	東京大学大学院医学系研究科 老年看護学／創傷看護学分野 教授	
2	演者	1 小川 令	日本医科大学 形成外科学教室	きれいな傷あとにするために！～創傷治癒の理論と実践～

教育講演 8

ポータブル腸電位計を活用した消化管リズムの可視化と排便教育への展開

7月12日(日) 13:20-14:20

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1	吉田 和枝	四日市看護医療大学 看護医療学部 看護学科	
2	演者	1	前川 厚子	沖縄県立看護大学 在宅保健看護	ポータブル腸電位計を活用した消化管リズムの可視化と排便教育への展開

理事会企画 11 : パネルディスカッション
過去の災害対応に学ぶ、明日に始める災害対策

7月12日(日) 14:25-15:55

第2会場 サンポートホール高松 ホール棟 4F 第1小ホール

1	座長	1 柳迫 昌美	原三信病院	
2	座長	2 帯刀 朋代	東京医科大学病院	
3	演者	1 秋富 慎司	金沢医科大学病院	災害時における褥瘡・創傷ケア支援の実際と課題ー 令和6年能登半島地震の経験からー
4	演者	2 山形 朝子	社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院	災害は突然やってくるー 熊本地震の経験から次の災害に備えて
5	演者	3 千葉 励子	岩手医科大学附属病院	東日本大震災・能登半島地震後のWOCケアの活動経験
6	演者	4 岸田 智子	三田市民・済生会病院	災害支援ナースの活動から
7	演者	5 柳迫 昌美	原三信病院	災害支援のパラダイムシフトと皮膚・排泄ケア領域における自施設BCPの策定 WOCNとして今、できること・備えること

ケースカンファレンス

ベテランWOCによるストーリーマケースカンファレンス—難渋症例 私ならこう診る・こ
う考える・こうケアする

7月12日(日) 08:50-09:50

第3会場 サンポートホール高松 ホール棟 5F 第2小ホール

1	座長	1 丸尾 郁	神戸大学医学部附属病院 看護部
2	座長	2 松浦 信子	がん研究会 有明病院
3	演者	1 松岡 美木	埼玉医科大学病院 褥瘡対策管理室
4	演者	2 山田 陽子	産業医科大学病院 看護部
5	演者	3 山坂 友美	独立行政法人国立病院機構相模原病院

教育講演 6

ストーマ管理困難例への取り組み

7月12日(日) 09:50-10:50

第3会場 サンポートホール高松 ホール棟 5F 第2小ホール

1	座長	1 前田 耕太郎	医療法人社団向日葵清心会いずみクリ ニック検診プラザ 院長	
2	座長	2 高木 良重	福岡大学医学部看護学科	
3	演者	1 大島 由紀江	香川大学医学部附属病院	ストーマ関連合併症ケアの実際と課題
4	演者	2 赤本 伸太郎	住友別子病院 外科	合併症を来したストーマから皆様へのメッセージ

パネルディスカッション 2
 ストーマケアの心・技の伝授 ～ストーマケアの共有・指導のために～

7月12日(日) 13:20-14:50

第3会場 サンポートホール高松 ホール棟 5F 第2小ホール

1	座長	1 山本 由利子	株式会社松 訪問看護ステーションなごみ	
2	座長	2 小松 美智子	徳島県立中央病院	
3	演者	1 水島 史乃	聖隷クリストファー大学 看護学部	ストーマケアの院内教育について～臨床の頃を振り返りながら～
4	演者	2 工藤 礼子	国立がん研究センター 中央病院	ストーマケアを学び実践そして伝える
5	演者	3 近藤 彰宏	香川大学医学部消化器外科学	低侵襲手術時代におけるストーマ造設 ～心と技の共有のために～
6	演者	4 山本 由利子	株式会社松 訪問看護ステーションなごみ	コーチングの視点からみた教育方法とは？

7月12日(日) 14:55-15:55

第3会場 サンポートホール高松 ホール棟 5F 第2小ホール

1	座長	1	岡本 節	WOCNs(高知大学医学部附属病院 看護部)	
2	座長	2	福岡 友音	JA徳島厚生連 吉野川医療センター 看護部	
3	O15-1	演者	1	中本 深雪	医療法人 医仁会武田総合病院 エコーを活用した便秘アセスメントに基づく排便ケアの実態と今後の課題
4	O15-2	演者	2	國光 真生	東京大学 大学院医学系研究科 老年看護学/創傷看護学分野 尿道カテーテル内付着物の成分別分類に基づく細菌叢の特徴
5	O15-3	演者	3	杉本 麗子	独立行政法人地域医療機能推進機構 さいたま北部医療センター 看護部 陰部清拭用ワイプシートを導入したことによるカテーテル関連尿路感染症・失禁関連皮膚炎・褥瘡発生の影響
6	O15-4	演者	4	小笠原 雅巳	社会医療法人 熊谷総合病院 A病院回復期リハビリテーション病棟における女性用体外式カテーテルシステムの臨床的有用性の検証
7	O15-5	演者	5	坂本 英也	医療法人社団 静心会 常盤台病院 精神科慢性期病棟における失禁関連皮膚炎と抗精神病薬投与量の関連:探索的研究
8	O15-6	演者	6	千田 由美子	岩手県立中部病院 看護科 看護師が行う間欠導尿における親水性コーティング導尿カテーテル導入後8年間の運用実態とコスト評価

教育講演 5

専門的ケアと家族看護をどう統合するかーケア提供者の為の家族支援の実際ー

7月12日(日) 08:50-09:50

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1	山木 一恵	松山赤十字病院	
2	演者	1	三木 佳子	神戸大学大学院医学系研究科家族看護領域	専門的ケアと家族看護をどう統合するかーケア提供者の為の家族支援の実際ー

教育講演 7:国際セッション

未来へ翔ける懸け橋:看護を“翻訳”し、実践へ架けるー 臨床×産業×国際的視点
で、看護ケアを捉え直す ー

7月12日(日) 09:50-10:40

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 土田 敏恵	兵庫医科大学	
2	演者	1 McAllister (マガ リスター) 恵美子	(イーキンヘルスケアの研究開発チーム)	未来へ翔ける懸け橋:看護を“翻訳”し、実践へ架けるー 臨床× 産業×国際的視点で、看護ケアを捉え直す ー

ワークショップ 2

陰圧閉鎖療法時の患者のQOLや皮膚を守る工夫の実際

7月12日(日) 13:20-14:20

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 須釜 淳子	藤田医科大学	
2	座長	2 貝川 恵子	川崎医科大学附属病院	
3	演者	1 栗田 憲明	川崎医科大学 心臓血管外科学	NPWTを“型”にする:血管外科医と看護師がつくる虚血肢ケアのアルゴリズム
4	演者	2 荒木 しのぶ	川崎医科大学附属病院	ストーマ近傍SSIに対する陰圧閉鎖療法の実践—セルフケア継続を見据えた皮膚保護とリーク予防の工夫—
5	演者	3 石橋 直大	川崎医科大学総合医療センター	当院における創傷管理の標準化
6	演者	4 本山 舞	高知医療センター	当院における陰圧閉鎖療法の実際—ちょっとした工夫がもたらす効果

ワークショップ 4

専門家から学ぼうエコーノウハウ！一日限りの講習会！ ー今回は下肢疾患についてー

7月12日(日) 14:25-15:35

第4会場 サンポートホール高松 タワー棟 6F かがわ国際会議場

1	座長	1 小川 佳宏	リムズ徳島クリニック	
2	座長	2 内藤 亜由美	医療法人篠原湘南クリニック クローバー ホスピタル 創傷看護マネジメントセンター	
3	演者	1 柴田 憲明	川崎医科大学 心臓血管外科学	医師と一緒に学ぶ下肢エコーメソッド:明日からの観察に活かす
4	演者	2 岩崎 隆一	川崎医科大学附属病院 内視鏡超音波センター	検査技師が考えるエコーメソッド
5	演者	3 臺 美佐子	石川県立看護大学 成人・老年看護学講座 教授	リンパ浮腫ケア選定のためのエコーアセスメント

7月12日(日) 08:40-09:50

第5会場 サンポートホール高松 ホール棟 1F 展示場

1	座長	1	志村 知子	医療法人幸優会訪問看護ステーション Pono	
2	座長	2	貝川 恵子	川崎医科大学附属病院	
3	O5-1	演者	1	石本 鈴香	香川大学医学部附属病院 患者と共に処置方法を考えながら創傷ケアを継続し治癒につなげた一例
4	O5-2	演者	2	松本 忍	公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 看護管理室 創傷ケアにおいてパウチング法が有効であった2症例の一考察
5	O5-3	演者	3	小泉 満希子	地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立荏原病院 人工肛門閉鎖術後創部に対する陰圧閉鎖療法の実践報告
6	O5-4	演者	4	鈴木 華代	藤田医科大学病院 看護部 正中離開創における陰圧閉鎖療法の工夫～トラックパッド装着部位と洗浄量の工夫～
7	O5-5	演者	5	船津 沙耶香	社会医療法人栄光会 栄光病院 看護部 終末期患者の頸部に発生した瘻孔に対しパウチングを用いた創管理を行った1例
8	O5-6	演者	6	大福 幸奈	香川大学医学部附属病院 高齢患者の正中離開創管理とリハビリテーションの両立が図れた1事例
9	O5-7	演者	7	中川 明子	公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院 看護部 在宅における簡便な創傷治療を目指したATKパッド使用の経験

シンポジウム 5
切れ目のない排泄管理を目指すために

7月12日(日) 09:50-10:50

第5会場 サンポートホール高松 ホール棟 1F 展示場

1	座長	1 吉田 美香子	東北大学大学院医学系研究科ウイメンズヘルス・助産学分野	
2	演者	1 湯野 智香子	国民健康保険 小松市民病院	急性期病院から地域へつなぐ切れ目のない排泄管理を支える組織づくり
3	演者	2 角地 孝洋	厚生労働省老健局総務課課長補佐	排泄ケアの地域包括ケアシステムへの実装
4	演者	3 正源寺 美穂	金沢大学	地域包括ケアシステムにおける排泄自立支援の意義と展望

理事会企画 10「日韓在宅ケア交流会」

Experience Exchange ～未来の在宅ケアに向けて今私たちができること～
 “What We Can Do Now Toward the Future of Home Care”

7月12日(日) 13:10-16:00

第5会場 サンポートホール高松 ホール棟 1F 展示場

1	座長	1 Lee Young ran	韓国看護協会、老人部、キョンギ道支部理事	
2	座長	2 根本 秀美	コネクトケアラボ	
3	演者	1 Cho Gwilae	Director-General, National Health Insurance Service (NHIS) / Visiting Research Fellow, Korea Institute for Health and Social Affairs (KIHASA), South Korea	韓国の医療、在宅ケア、および統合ケア政策における最新動向 Latest Trends in Medical Care, Home Care, and Integrated Care Policies in Korea
4	演者	2 Hwang Ji-Hyeon	Wound Ostomy Continence Nurse, Clinical Nurse Specialist, ASAN Medical Center, South Korea	ITを活用したストーマ保有者支援の情報連携
5	演者	3 江川 安紀子	東京慈恵会医科大学附属病院 看護部	グループ討議事例提供
6				グループ討議
7				全体共有・まとめ
8				閉会あいさつ・記念撮影

7月12日(日) 08:50-09:40

第6会場 サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1		座長	1 田中 マキ子	公立大学法人 山口県立大大学	
2		座長	2 藤井 香織	鳥取大学医学部附属病院	
3	08-1	演者	1 片岡 ひとみ	山形大学 医学部 基礎看護学講座	介助用リフト試乗会における使用者・介助者双方の評価 —Well-being向上の可能性—
4	08-2	演者	2 海老名 哲生	地方独立行政法人 静岡市立静岡病院	医療安全の取り組みを起点としたスキン-テア発症背景の整理 と組織的対策の検討
5	08-3	演者	3 藤尾 敬子	昭和医科大学病院 看護部	経年劣化が生じた体圧分散マットレスの整備に向けた取り組み
6	08-4	演者	4 大塚 三和子	埼玉県総合リハビリテーションセンター	A病院における褥瘡対策～理学療法士による外来看護師に対する 空気調整機能付き車椅子クッションの勉強会～
7	08-5	演者	5 清宮 美詠	北里大学病院	褥瘡管理者へのコンサルテーション実践記録の工夫`テンプレ ートによるデータ抽出から見えた課題`

7月12日(日) 09:50-10:50

第6会場 サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1	座長	1 太田 和恵	独立行政法人 労働者健康安全機構 岡山労災病院 看護部	
2	座長	2 柳井 幸恵	総合病院山口赤十字病院看護部	
3	09-1	演者	1 倉橋 小夜子	独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 地方がんセンターにおける持ち込み褥瘡の傾向
4	09-2	演者	2 北澤 美砂	一宮西病院 看護部 急性期病棟における褥瘡に関する院内研修の効果—研修受講病棟と未受講病棟の比較—
5	09-3	演者	3 桑田 幸子	医療法人社団 相和会 渋野辺総合病院 褥瘡回診と教育介入による院内褥瘡対策改善の取り組み 基本的な予防ケアの再徹底を通して
6	09-4	演者	4 藤城 尚美	藤田医科大学岡崎医療センター 外科病棟に所属する皮膚・排泄ケア認定看護師(WOCN)の術後の褥瘡発生ゼロに向けた活動
7	09-5	演者	5 竹之内 美樹	医療法人健佑会 いちはら病院 非糖尿病高齢者に対して皮膚・排泄ケア認定看護師が行うフットケアの介入効果
8	09-6	演者	6 村上 啓司	信愛会 交野病院 整形外科 創傷管理関連特定行為研修修了者の知識・技術メンテナンスの必要性～ペーパードライバー解消への試み～

シンポジウム 7

人生100年時代を生きる皮膚・排泄ケア認定看護師のキャリアの未来

7月12日(日) 13:20-14:50

第6会場 サポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1	座長	1 樋口 ミキ	公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校	
2	座長	2 森岡 直子	静岡県立静岡がんセンター 看護部	
3	演者	1 清藤 友里絵	東邦大学医療センター佐倉病院 看護部	2024年度 活動調査報告
4	演者	2 熊谷 雅美	康心会汐見台病院	人生100年時代のキャリアデザイン 看護職としてのキャリアを考えよう
5	演者	3 坂田 薫	京都民医連中央病院	管理者としてのキャリアの実際
6	演者	4 永治 雄太	合同会社繫人／訪問看護ステーションけいと	地域と繋がり、その人らしさを支えるキャリアの実際 ～起業してキャリアを変えたリアル体験談～

7月12日(日) 14:55-15:55

第6会場 サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室

1	座長	1	松浦 信子	がん研有明病院	
2	座長	2	吉田 松子	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	
3	O16-1	演者	1	埴 優花	平塚市民病院 看護部 皮下ポケットを伴うストーマ粘膜皮膚離開に対しNPWTが奏効した1症例
4	O16-2	演者	2	櫻井 和江	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 尿管皮膚瘻ストーマ周囲に有痛性肉芽腫と皮膚びらんを反復した難治症例
5	O16-3	演者	3	板村 彩香	東京医科大学病院 看護部 High-output stomalに対する装具調整が安定したストーマ管理およびセルフケア能力の向上に有効であった一例
6	O16-4	演者	4	高橋 あやな	東京医科大学病院 看護部 術後化学療法中に本人の希望でストーマ外来受診間隔が延長しストーマ周囲に形成した難治性潰瘍の一例
7	O16-5	演者	5	武田 紗代子	三豊総合病院 排便管理困難な下半身麻痺患者が人工肛門造設を選択した一症例—生活再建に向けた意思決定支援—
8	O16-6	演者	6	合田 秀寿	香川大学医学部附属病院 終末期癌患者を支える家族となったストーマ造設患者の退院前訪問の一例

一般演題（口演）6
創傷ケア2

7月12日(日) 08:40-09:40

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1	門野 岳史	聖マリアンナ医科大学 皮膚科	
2	座長	2	三谷 和江	徳島大学病院	
3	O6-1	演者	1	関根 久美子	公立大学法人 横浜市立大学附属病院 臀部有棘細胞癌術後に生じた創離開の処置方法に難渋した一例
4	O6-2	演者	2	坂本 順子	社会医療法人 若竹会 つくばセントラル病院 看護部 下腿切断後断端壊死・創感染に対し再切断が検討された患者の外来加療を支援したWOCNの看護実践
5	O6-3	演者	3	細川 ひかり	JA秋田厚生連 大曲厚生医療センター がん自壊創からの出血に対し多職種協働により症状緩和が得られた一例
6	O6-4	演者	4	菊池 勝子	岩手県立胆沢病院 多血小板血漿処置を受けた難治性足潰瘍患者の創傷治癒過程を支えた看護実践—2症例を通して—
7	O6-6	演者	6	牧 和美	知多半島総合医療センター ストーマ造設せず栄養管理で便性コントロールを行った感染を伴う褥瘡の一例
8	O6-7	演者	7	鈴木 琴絵	岩手県立磐井病院 看護科 重度の糖尿病性足壊疽患者の思いを尊重した関わりが下肢温存と自宅退院に繋がった一事例

7月12日(日) 09:50-10:50

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1	石井 光子	石川県立看護大学	
2	座長	2	小松 美智子	徳島県立中央病院	
3	O10-4	演者	1	川田 由樹子	高松赤十字病院 看護部 ストーマケアの実践力向上を目指したラダー導入とその効果
4	O10-1	演者	2	平野 彩	国立がん研究センター中央病院 ストーマケアバス導入に伴う看護師への有効性と困難感の評価
5	O10-2	演者	3	俵 麻美	地方独立行政法人 佐賀県医療センター 好生館 看護部 A病棟におけるストーマケア教育体系化と患者セルフケア標準化の効果
6	O10-3	演者	4	藤屋 聡子	彩の国東大宮メディカルセンター 看護部 院内資格制度を活用したストーマサイトマーキング看護師の育成
7	O10-5	演者	5	権藤 佑佳	溪和会 江別病院 ストーマ造設患者の退院後訪問に同行した病棟看護師の気付きと課題
8	O10-6	演者	6	榎本 浩也	国際医療福祉大学病院 外科 患者参画型LARS動画の看護師・医学生への教育効果の検討

シンポジウム 6

ストーマケア・ドレッシング・フットケアのレジェンドに聴くー 名著 ”ドレッシング” を魅せた人・魅せられた人ー対談:ストーマケアとフットケアの達人が「ドレッシング」について語り合う「うまい話」

7月12日(日) 12:10-13:20

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1 味村 俊樹	自治医科大学 消化器一般移植外科	
2	演者・対談者	1 寺師 浩人	公益財団法人 健和会 健和看護学院	日本フットケア・足病医学会のこれから
3	対談者	2 倉本 秋	高知医療再生機構 理事長	対談者

一般演題（口演）14
排泄ケア2

7月12日(日) 14:40-15:40

第7会場 あなぶきアリーナ香川 メインアリーナ

1	座長	1	西村 かおる	コナミシステムズ株式会社	
2	座長	2	近石 昌子	香川県立中央病院	
3	O14-1	演者	1	加島 泰子	社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 排尿ケアチームによる能動的スクリーニング・ラウンド体制の導入が看護師の排尿ケアに与える影響
4	O14-2	演者	2	山田 三千穂	社会医療法人 製鉄記念八幡病院 排尿ケアチームの排尿自立支援活動報告
5	O14-3	演者	3	宮崎 聡	広島大学病院 看護部 排尿ケアチーム看護師が抱く「やりがい」に関する検討
6	O14-4	演者	4	桑原 英嘉	総合東京病院 看護部 排尿ケアチーム発足後の看護師、リハビリスタッフへの実態調査からみえた課題
7	O14-5	演者	5	近野 由美	近江八幡市立総合医療センター 患者総合支援課 当院における腹部エコーを導入した排尿ケアチームの新たな取り組み
8	O14-6	演者	6	庵 真季子	金沢医科大学病院 看護部 泌尿器科領域で起こりうる尿排出障害への対応～フローチャートの作成と超音波技術習得への取り組み～

7月12日(日) 08:40-09:40

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	座長	1	江川 安紀子	東京慈恵会医科大学附属病院 看護部	
2	座長	2	菟川 恵子	東京通信病院看護部	
3	07-1	演者	1	信坂 佳美	国立がん研究センター東病院 看護部 術後早期にストーマ脱出を発症した2事例における要因と対応の検討
4	07-2	演者	2	福島 怜子	チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 看護部 粘膜翻転困難時の単純開放式ストーマの経過と有用性
5	07-3	演者	3	牧野 麻希子	独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター 看護部 術後早期のストーマ装具選択について
6	07-4	演者	4	松原 七奈	独立行政法人 労働者健康安全機構 香川労災病院 看護部 当院のストーマ装具選択フローチャートを活用した看護師の意識の変化
7	07-5	演者	5	嘉納 香代子	独立行政法人 労働者健康安全機構 香川労災病院 看護部 術前ストーマ装具装着体験における術後セルフケア確立への心理的プロセスの検討
8	07-6	演者	6	小笠原 久美子	岩手医科大学附属病院 看護部 ストーマリハビリテーション講習会修了者の活動成果と課題

一般演題（口演）11
排泄ケア1

7月12日(日) 09:50-10:40

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	座長	1 丹波 光子	杏林大学医学部附属病院 看護部	
2	座長	2 竹崎 陽子	高知医療センター	
3	O11-1	演者	1 若松 ひろ子	全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 清潔間欠導尿の自己管理をおこなう患者が困難を感じた体験
4	O11-2	演者	2 山木 一恵	松山赤十字病院 膀胱皮膚瘻の造設によりQOLの改善につながった一症例
5	O11-3	演者	3 納田 広美	香川大学 医学部 附属病院 脊髄障害に伴う排便障害に対して経肛門的洗腸療法を継続できた1例
6	O11-4	演者	4 森 淳一	名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院 二次救急病院に入院した高齢尿閉患者の導尿離脱までの期間～明らかな神経疾患を伴わない症例の検討～
7	O11-5	演者	5 成田 知佳	岩手県立久慈病院 看護事務室 当院のおむつマイスター育成への取り組みと今後の課題

一般演題（口演）12
小児関連

7月12日(日) 13:20-14:20

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	座長	1 松尾 規佐	大阪母子医療センター	
2	座長	2 杉本 はるみ	人間環境大学 松山看護学部 看護学科	
3	O12-1	演者	1 松田 晶代	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 総排泄腔外反症患者の困難感とそれに対する支援 — 成年期の一事例より—
4	O12-2	演者	2 門田 千晶	香川大学医学部附属病院 就学前より段階的自己導尿指導を行い確立に至った二分脊椎症女児の一例
5	O12-3	演者	3 藤田 直美	独立行政法人 国立病院機構 新潟病院 気管切開している幼児の長期化する頸部皮膚トラブルに対する看護師の意識・行動調査
6	O12-4	演者	4 花田 真由	一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 放射線療法における皮膚障害予防・管理とケアの標準化に向けた取り組み—放射線皮膚炎事例を通して—
7	O12-5	演者	5 松下 明美	社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 看護部 術前皮膚清潔管理の見直しによるSSI常在菌検出率低減の取り組み
8	O12-6	演者	6 藤田 順子	蒲郡市民病院 一般急性期病院で初めて経験したEB小児症例への看護実践—皮膚・排泄ケア認定看護師による支援体制構築—

7月12日(日) 14:30-15:30

第8会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室1

1	座長	1	嘉納 香代子	独立行政法人 労働者健康安全機構 香川労災病院 看護部	
2	座長	2	熊谷 英子	在宅WOCセンター	
3	O13-1	演者	1	磯上 由美	フリーランス フリーランスWOCナースという働き方と今後の展望
4	O13-2	演者	2	小笠原 美穂	なないろケア株式会社 皮膚・排泄ケア認定看護師による訪問看護師へのケアコンサルテーション事業の構築と実践:高知県の一事例
5	O13-3	演者	3	横田 香織	与論徳洲会病院 看護部 島嶼地域におけるWOC介入症例からみたストーマケア継続の課題
6	O13-4	演者	4	密山 実鈴	大阪赤十字病院 直腸癌治療を受ける軽度認知障害の患者に対する院内外連携による継続支援体制を構築できた症例報告
7	O13-5	演者	5	佐々木 佳代	訪問看護リハビリステーション吉田病院 ナーシングセンター 外来閉鎖による心理的危機状態にあるストーマ保有者家族に対するWOCNの介入
8	O13-6	演者	6	崎山 恵美	奈良県立医科大学附属病院 看護部 病棟看護師と皮膚・排泄ケア認定看護師の協働による回腸導管造設患者の退院後訪問支援:実践報告

ハンズオンセミナー 5

WOC実践から学ぶデュオアクティブ®活用術～ストーマ・褥瘡・IADケアを網羅する
ハンズオン実習～

7月12日(日) 09:00-10:30

第9会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室2

1

認定看護師

コンバテックジャパン株式会社 皮膚・排
泄ケア

ワークショップ 3

サクサクできる学会発表:研究の「もやもや」を「ワクワク」に変える体験型ワークショップ

7月12日(日) 13:50-15:50

第9会場 あなぶきアリーナ香川 2F 会議室2

1	座長	1	光田 益士	藤田医科大学 保健衛生学部看護学科	
2	講師	1	鈴木 華代	藤田医科大学病院 看護部	あなたの経験は宝! ~事例研究ってどう書くの~
3	講師	2	西林 直子	奈良県立医科大学附属病院 看護部	その疑問、研究の芽かも!

一般演題(示説) 4
排泄ケア②

7月12日(日) 13:20-14:20

ポスター会場 あなぶきアリーナ香川 1F メインアリーナ

1		座長	濱元 佳江	nagomi堺鳳訪問看護ステーション	
2	P4-1	演者	1 松永 希	香川労災病院 看護部	尿飛散防止を実現した独自改良型採尿袋付導尿セットの有用性—看護業務効率と費用対効果の検証—
3	P4-2	演者	2 秋富 名子	花王株式会社 ハウスホールド研究所	排泄ケアの負担を軽減する製品の提案 ~乾燥便の分散・洗浄技術と、尿便からの皮膚保護技術開発~
4	P4-3	演者	3 谷神 絃太	東洋製罐グループホールディングス株式会社 総合研究所	医療・介護現場の臭気課題に対する新規消臭剤「デオリカ®」の有効性検討
5	P4-4	演者	4 坂田 舞	独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院	ICTと病院訪問を活用した院内外連携の実践—WOCケア再現性向上を目指して—
6	P4-5	演者	5 和田 理枝	愛媛県立中央病院	当院におけるオストメイトや自己導尿患者の災害対策の実態と課題
7	P4-6	演者	6 安部 雅志	社会医療法人社団 陽正会 寺岡記念病院	「皮膚・排泄ケア認定看護師の環境の変化が依頼件数に及ぼす影響」

一般演題(示説) 5
 ストーマ(症例)

7月12日(日) 13:20-14:20

ポスター会場 あなぶきアリーナ香川 1F メインアリーナ

1		座長	平田 愛	坂出市立病院	
2	P5-1	演者	1 馬場 智子	聖マリアンナ医科大学病院	ストーマ周囲壊疽性膿皮症にストーマ閉鎖術が有効であった1例
3	P5-2	演者	2 久保 美帆	香川大学医学部附属病院	排泄物の漏れによりセルフケアが消極的となったストーマ造設患者への支援
4	P5-3	演者	3 萩原 希代恵	社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路聖マリア病院	多発かつハイアウトプット瘻孔に対しパウチングと唾液用低圧持続吸引器を併用し在宅管理が可能となった1例
5	P5-4	演者	4 武市 晃子	香川大学医学部附属病院	ストーマ造設術を受けた高齢者への多職種連携による在宅復帰支援の効果
6	P5-5	演者	5 宮本 佐知子	国立病院機構 岩国医療センター 看護部	多職種による統一した在宅ストーマケアが奏功した尿管皮膚瘻周囲偽上皮腫性肥厚の一例
7	P5-6	演者	6 磐浅 万紀子	済生会今治病院	ストーマ管理困難から医療者不信を招き不適切な管理で広範囲なびらんを生じたが治癒した一例

一般演題(示説) 6
 ストーマ(指導・教育)

7月12日(日) 13:20-14:20

ポスター会場 あなぶきアリーナ香川 1F メインアリーナ

1		座長	宮崎 梓	石川県立看護大学附属看護キャリア支援センター	
2	P6-1	演者	1 伊藤 美咲	飯田市立病院 看護部	ストーマ造設患者の指導用手帳の見直しと動画指導の効果
3	P6-2	演者	2 酒井 透江	杏林大学保健学部	ストーマ装具購入が生活費に影響を及ぼす対象の特徴
4	P6-3	演者	3 手嶋 千春	株式会社ホリスター マーケティング本部	凸面装具選択5つの特性に関する教育方法の開発と学習効果ーカークバトリックモデルによる分析ー
5	P6-4	演者	4 後藤 小夜嘉	地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市民病院	ストーマセルフケア指導表導入による看護記録の変化ー指導実践支援ツールとしての有用性の検討ー
6	P6-5	演者	5 藤原 優子	社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路 聖マリア病院	凸面型装具の張力位置と圧縮性に着目した装具選択の検討:2例の報告
7	P6-6	演者	6 青木 詩恵	コンパテックジャパン株式会社	製品特徴を活かしたストーマ局所条件からみた凸面装具選択表の作成